6 ものは回か

Д 地域と一体となった国見型 による人づくりを進める



佐藤定男議員

教育委員会が

ジョン」を策定した。策 国見の教育ビ

稚園、 針を作成する必要が 心とした新たな教育指 を契機に一貫教育を中 小中学校の統合 保育所、 一つには 幼

である。 ちづくりに最も必要な あったこと。もう一つに となって推進するため 校、保護者、地域が一体 は、今後の活力あるま 方向性を明確にし、学 人づくりの目指すべき

とつとして「地 大きな柱のひ

る。実現のために新し が、この制度の内容は、 人づくり」を掲げてい 域一体となって進める く「学校運営協議会制 を導入するとある

に制度改正 平成16年

ついて校長や教育委員 方針や教育活動などに の人に学校運営の基本 なった。保護者や地 加してもらうもの。 たりして学校運営に参 会に対して意見を述べ で各学校に設置可能と

援地域本部」とは。 問 置する「学校支 また同時に設

教育長

学校が必

地域に作られた学校の 遣する組織で、いわば ボランティアとして派 でなく広く地域の人を 動についてPTAだけ 応援団である。 要とする活

連携一貫教育」を掲げて いるが、その内容は。 して「国見型の 2つ目の柱と

関が目指す 各教育機

図るもの。 な体の育成、そして郷 土を愛する心の育成を な学力の向上、健やか や社会性の育成、 により、豊かな人間性 続性を持った教育指導 子ども像を共有し、 確か 連

体的な内容は、 貫教育の具

教育長 間の交流 保幼小中

討していく。

できなくなり不登校に また、中1になって適応 交流を考えている。 ぐための小中間の相互 なってしまう事態を防 あいが想定される。

るのか。 問 入する考えはあ 「土曜塾」を導

問

志式」については 14歳時の

立

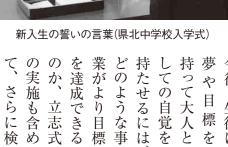
どうか。

曜塾とは呼 現在、 土.

館活動を実施している。 づくり教室などの公民 少年団活動や少年仲間 んでいないが、スポーツ

夢先生事業を実施する う儀式的な行事ではな サッカー協会の協力で 中2を対象に日本 立志式とい 新年度は

しての自覚を 持って大人と 夢や目標を 今後、生徒に 予定である。



さらに充実を図ってい

む放課後などの活動を 応じた土曜日などを含 員会を設置して要望に 新年度は新たに検討委

つなぐのか

ない。

売り場面積の大 がそれほど広く

物販スペース

小で補助率は変わるの

相互往来の利便性と連携を図り 体感を創出する

建設予定地は。 した交流の場の 道の駅を核と

問 はいつ頃か。 オープン時期

をめどに進めて 平成28年の秋

町長

町長

表したとおり、

平成21年に発

ر در 歩行者の安全のた 国道の横断が必 商店街からは

側である。

のある交差点の国道東 農協ガソリンスタンド

商

ことも重要である。 携や農商工が一体感を 協議し、決定していく。 持った心の交流を図る 運営面では伝統行事な どを通じ商店街との連 方式が良いか関係者と まず、どの横断 流の場の接続が 店 街と交

地購入費として 補正予算に土 課産業振興長興

め地下歩道が必要では。

地権者の人数は。 2万5000 があった。 物販は地元農

·樹議員

してある。買収面積と 1億5600万円計上

所有者である。 平方景で14人の げるのか。 入れ組織をいつ立ち上 産物が中心。仕

東海林

外である。 ど収益部分は補助対象 である。なお、物販な 交付金を含めると70% 金返済に対する 補助率は借入

る計画だが、当初はな かった。変わったのか。 問 スストアを入れ コンビニエン

を活用すべきとの意見 ニの集客力、経営戦略 会でコンビ 検討委員 違いは何か。

には人手もかなり必要 決定していく。 え合わせて運営形態を ある。様々な情報を考 がある施設運営 いろんな機能

て見込んでいるのか。 のくらいを補助率とし か。また、建設費のど

この賑わいを交流の場にどうつなげるか (商店街の春のフードフェスタ)

課産業振興 行したい。 ら業務を試 本年夏か

だ。

売り上げや経費を

どう積算しているのか。

中に設立する計画だ。 たは株式会社を新年度 て N P の 法 人 ま 運営組織とし

をしている。

門家と協議

現在、

専

赤字経営と

長一短が それぞれ 足分はどうするのか。 問 なった場合、不

後詰めていく。 能があるので詳細は今 消すべきもの。 としても運営主体で解 交流の場には多様な機 赤字が出た 万が一、 ただ、

13